

小国中学校 2004年10月28日(西村伸也・本間英明・高野保)

2棟の教室を支える柱の30%程度に 度の剪断破壊が認められる。
構造壁の破損は多数。以下、各棟の状況。



1) 北側普通教室棟：廊下側の柱が両端を除いて、 度の剪断破壊(幅 1.2 - 2mm)されている。特に、1階東側階段室前の柱の破損が大きい。教室側柱2列の破壊は認められない。体育館との渡り廊下の両端が破損。

2) 南側特別教室棟：給食室、機械室のある西端が液状化によって、棟の一部が南側に傾斜(1/30程度)。棟中央部の被服室の床が大きく亀裂・沈下している。ダムウエーターの塔屋上部の壁が破損して落下の危険あり。

3) 体育館：ステージ両袖の用具室、控え室の壁が崩落している。ステージ上部の壁も一部外れており落下の危険あり。屋根のトラスは、大きな破損はないと思われる。

下小国小学校 2004年10月(西村伸也・本間英明・高野)

廊下側と教室南側の柱の一部に、破損(幅 1mm 以下)が認められるが、窓台の周りに水平にはしる亀裂である。給食室の壁に大きな亀裂があり、鉄筋が露出している。3階は、北側廊下の柱1本を除いて、破壊が見られない。

